



行幸小だより

瀬戸内市立行幸小学校

令和6年11月1日

第466号

学校教育目標：「豊かな心を持ち，自ら学び，共に高め合うたくましい子どもを育てる」

目指す児童像：知「表現する子ども」徳「人を大切にする子ども」体「やりぬく子ども」

学問の秋 スポーツの秋 そして収穫の秋

吹く風も涼しさを増し、秋の深まりを感じる時候となりました。勉強・運動・読書などに最適の季節です。行幸小学校でもたくさんの行事や活動が目白押しです。



○学問の秋

「わかった・できたが実感できる授業」を目指して各学級で授業公開を行っています。授業後の研究協議では、よかった点や改善した方がよい点を話し合い、授業技術に磨きをかけています。どの授業でも子どもたちは一生懸命先生の話を聞き、意欲的に学習できていました。また、「読書の秋」でもあります。秋の夜長はぜひ家庭で親子ふれあい読書に取り組んでみてください。

○スポーツの秋

長船ブロック陸上記録会は残念ながら中止になりましたが、5・6年生は校内記録会に向けてそれぞれ自分の出場する種目の練習を頑張っています。自分のベスト記録を目指して取り組んでいます。1年～4年生も暑さが和らいできたので、休み時間にたくさん運動場に出て遊ぶ姿が見られるようになってきました。しっかり運動して体力を高めてほしいと思います。

○そして収穫の秋

10月17日、春に田植えをさせていただいた田んぼの稲刈りに5年児童で取り組みました。一株一株鋸鎌で手刈りする昔ながらの方法で全ての稲を刈りました。多くの地域ボランティアの方にお手伝いいただいたおかげで、ケガもなく無事終わることができました。今年始動したコミュニティ・スクールで地域のたくさんの皆さんの力を貸していただき、このような素晴らしい体験活動ができるようになりました。学校の力強い応援団となっただき、ほんとうにありがたく思っています。

これらの体験を通して、子どもたち自身も大きく成長し、力をつけて実り多い秋にしてほしいと思います。

落ち着いた学習環境作り

縦割りそうじも始まり、子どもたちはだまって一生懸命にそうじをしています。日々の生活にも少しずつ落ち着きが見られるようになりました。

これは、ある日の靴箱の様子です。あまりにも見事にそろって芸術的に見えたので、思わず写真を撮ってしまいました。さて何年生の靴箱でしょう？

(文責：校長 大嶋)

